
お 知 ら せ

~~~~~

### § 医薬品・医療機器等安全性情報 (厚生労働省医薬食品局)

平成 19 年 3 月 No. 234

~~~~~

医薬品・医療機器等安全性情報No.234が発行されました。その概要は以下のとおりです。詳細は次の雑誌に掲載されますので、関連症例等についてはこれらをご参照下さい。

日本医師会雑誌（5月号）（1，2のみ）

クリニカル プラクティス（5月号）

日本薬剤師会雑誌（5月号）（1，2，4のみ）

月刊薬事（5月号）

日本病院薬剤師会雑誌（5月号）

診療と新薬（4月号）

なお、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）からも入手可能です。

1. 注射針等カラーコードの統一について

厚生労働省では、滅菌済み注射針，末梢血管用滅菌済み留置針，気道用吸引カテーテル等及びカテーテルの外径に係るカラーコードを平成19年4月1日より統一されたカラーコード製品へ移行することから，これまでの経緯，変更の概要，移行期間について紹介する。

2. 重要な副作用等に関する情報

平成19年2月16日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について，改訂内容等とともに改訂の根拠となった症例の概要等に関する情報を紹介する。

1 潤腸湯

2 清肺湯

3 ランソプラゾール，ランソプラゾール・アモキシシリン・クラリスロマイシン

3. 使用上の注意の改訂について（その185）

次の医薬品等について「使用上の注意」の改訂内容等を記載している。

塩酸ドネベジル，バクロフェン（経口剤），ポリドカノール（食道静脈瘤硬化剤），塩酸ファドロゾール水和物，レトロゾール，リバビリン，インターフェロンアルファ-2b（遺伝子組換え），ペグインターフェロンアルファ-2b（遺伝子組換え），潤腸湯（一般用医薬品），清肺湯（一般用医薬品）

4. 市販直後調査の対象品目一覧

平成19年3月1日現在，市販直後調査の対象品目一覧を紹介する。

（参考資料）

インフルエンザ治療に携わる医療関係者の皆様へ
（インフルエンザ治療開始後の注意事項についてのお願い）